

(別 紙)

計画の目標

大玉村復興計画では、「福島、大玉で夢を育てる教育・子育て」を復興目標として掲げており、具体的には「震災・放射線被害からの心身の健康回復」「乳幼児期の心身の健康被害防止の徹底」「青空のもとスポーツができる環境の復興」と位置づけ各種政策実現に取り組んできた。

しかし、福島原子力発電所事故により、村民、特に子ども達を持つ保護者が、放射能に対する健康への影響の不安から子ども達を屋外での遊びを敬遠する状況が続いている。

このような状況の中、村として公共施設の除染を優先的に実施し、放射能に対する不安の解消に努めているが、屋外に設置している遊具で遊ばせるまでの理解は得られていないため、子育て世代が安心して親子で遊ぶ機会の増加を図り、かつ、子ども達の体力の向上に資することを目標とする。

○ 計画への位置づけ

大玉村復興計画 P18～

基本目標 3 夢を育てる教育・子育て

復興目標 福島、大玉で夢を育てる教育・子育て

「行政は、子どもたちの健康支援と、青空のもと学び、遊び、スポーツできる環境の整備に全力で取り組みます。」

との振興目標と今回の事業計画は合致している。

計画の区域

計画の区域及び事業を実施する場所がわかる図面を添付してください。

(1) 事業実施場所：実施箇所図は別添のとおり

- 1 玉井幼稚園・玉井小学校（併設） 大玉村玉井字細田地内
- 2 大山幼稚園・大山小学校（併設） 大玉村大山字谷地地内
- 3 大玉村保育所 大玉村玉井字台地内
- 4 放課後児童クラブ（おおたま子どもクラブ） 大玉村玉井字東三合目地内

(2) 事業の効果が見込まれる区域

大玉村内全域